

研修会事務局からのお知らせ

- ① 本日の予定とアンケート (出席確認)
- ② 今後の肝炎情報センター主催会議予定
- ③ 拠点病院間連絡協議会・研修会参加状況・
模範回答事例作成委員会・
相談・支援センター向け研修会
- ④ 事業/事務担当者へ改めてのお願い
戦略的強化事業費について・担当者名簿・
相談支援システム管理・HPについて



①a-1 本日の予定 1 → 15分間の休憩後 臨床(希望)+ブロック会議の共有

→14時35分から 終了16時10分予定

「標準化と個別化の間で考える肝疾患診療」(発表40分 質疑5分)

武蔵野赤十字病院 院長 黒崎 雅之



第2回研修会 プログラムの変遷

- ・2025(R7)年度:武蔵野赤十字病院 黒崎先生 慢肝～**肝がん**
- ・2024(R6)年度:虎の門病院 芥田先生 **MASLD/MASH**
- ・2023(R5)年度:宮城刑務所 新妻先生 **矯正医療**
- ・2022(R4)年度:山口大 高見先生 **アルコール関連疾患**
- ・2021(R3)年度:奈良医大 吉治先生 **肝硬変**
- ・2019(R1)年度:愛知医大 米田先生 **NAFLD/NASH**
- ・2018(H30)年度:武蔵野赤十字病院 泉先生 **C型肝炎**

・令和7年度肝炎対策地域ブロック戦略合同会議の情報共有(約40分)

・ブロック会議アンケート・情報共有について(5分)

肝炎情報センター 室長 是永 匡紹

・地方公共団体活動事例報告(発表12分 質疑3分)(動画+WEB質疑)

東京都保健医療局担当部長 保健政策部疾病対策課長事務取扱 深井 園子

・総括&コメント

肝炎対策推進室 B型肝炎訴訟対策室 室長 木村 剛一郎

・令和7年度地区世話人より～開催と今後に向けて～(1～2分/施設)

(発表順)

弘前大学医学部附属病院 消化器・血液・免疫内科 講師 飯野 勢

武蔵野赤十字病院 消化器内科 副部長 玉城 信治

三重大学医学部附属病院 消化器・肝臓内科 教授 中川 勇人

(代 同上 講師 爲田 雅彦)

大津赤十字病院 消化器内科・第二消化器科 部長 近藤 雅彦

福山市民病院 医療技術部 次長 藪下 和久

鹿児島大学病院 肝疾患相談センター センター長 馬渡 誠一

参考 臨床テーマ アンケート結果 top 4 :

- R7-1:SLD(46%) ALD(37%) **肝がん(37%)** 肝硬変(31%)
- R6-2:ALD(56%) SLD(41%) 肝硬変(40%) **肝がん(30%)**
- R6-1:SLD(55%) ALD(44%) **肝がん(37%)**肝硬変(31%)
- R5-2:ALD(46%) SLD(41%) **肝がん(34%)** 肝硬変(29%)
- R5-1:ALD(43%) SLD(41%) **肝がん(28%)** 肝硬変(29%)
- R4-2:**肝がん(47%)**肝硬変(39%)SLD(34%)ALD(22%)
- R4-1:ALD(57%) SLD(49%) 肝硬変(43%) **肝がん(37%)**
- R3-2:ALD(67%) SLD(44%) 肝硬変(37%) **肝がん(35%)**

SLD;脂肪性肝疾患 ALD;アルコール性肝疾患 **肝がん** 肝硬変

* HBV/HCV、micro elimination 20～25% AIH/PBC 16～20%

①a-2 本日の予定2→15分間の休憩後 臨床(希望)+ブロック会議の共有

→14時35分から 終了16時10分予定

「標準化と個別化の間で考える肝疾患診療」(発表40分 質疑5分)

武蔵野赤十字病院 院長 黒崎 雅之

・令和7年度肝炎対策地域ブロック戦略合同会議の情報共有(約40分)

・ブロック会議アンケート・情報共有について(5分)

肝炎情報センター 室長 是永 匡紹

・地方公共団体活動事例報告(発表12分 質疑3分)(動画+WEB質疑)

東京都保健医療局担当部長 保健政策部疾病対策課長事務取扱 深井 園子

→今年度は一施設

・総括&コメント

肝炎対策推進室 B型肝炎訴訟対策室 室長 木村 剛一郎

・令和7年度地区世話人より～開催と今後に向けて～(1～2分/施設)

(発表順)

弘前大学医学部附属病院 消化器・血液・免疫内科 講師 飯野 勢

武蔵野赤十字病院 消化器内科 副部長 玉城 信治

三重大学医学部附属病院 消化器・肝臓内科 教授 中川 勇人

(代 同上 講師 為田 雅彦)

大津赤十字病院 消化器内科・第二消化器科 部長 近藤 雅彦

福山市民病院 医療技術部 次長 敷下 和久

鹿児島大学病院 肝疾患相談センター センター長 馬渡 誠一

令和7年度第2回肝疾患診療連携拠点病院間連絡協議会

参加者(医師・事業/事務担当者)向け研修会

東京都肝炎コーディネーター養成研修について

令和3年度まで	東京都肝炎連携コーディネーター	対象者	企業・健康保険組合の健康管理担当者
		認定期間	なし

部内には事業所やその従業員が多いことから、施設に重点を置き、職員の健康管理担当者を対象として研修を実施。

肝炎対策をより推進していくため、医療機関、区市町村・保健所職員、患者会会員等に対象を拡大

令和4年度から	東京都肝炎連携コーディネーター	東京都肝炎対策コーディネーター
	対象者	区市町村・保健所職員 企業・健康保険組合の健康管理担当者 患者会会員
	認定期間	5年間(更新するにはスキルアップ研修の受講が必要)

東京都の肝炎対策について



東京都保健医療局担当部長
保健政策部疾病対策課長事務取扱 深井 園子

○コーディネーター養成研修修了者数	(人)									
	H0	R1	R2	R3	R4	R5	R6	合計		
肝炎連携コーディネーター(R3)	110	62	123	124	-	-	-	417	令和6年度は、肝炎コーディネーターを200名養成することを数値目標としており目標達成	
肝炎対策コーディネーター(R4)	-	-	-	-	286	218	244	748		
肝炎対策コーディネーター(R4)	-	-	-	-	196	162	185	543		
スキルアップ研修(R2)	-	-	56	71	121	185	151	584		

※令和7年度は、肝炎コーディネーターを配置している都内肝臓専門医療機関数及び自治体数を計160か所を数値目標とする。

+ 肝炎対策推進室 木村 室長 より ブロック会議総括

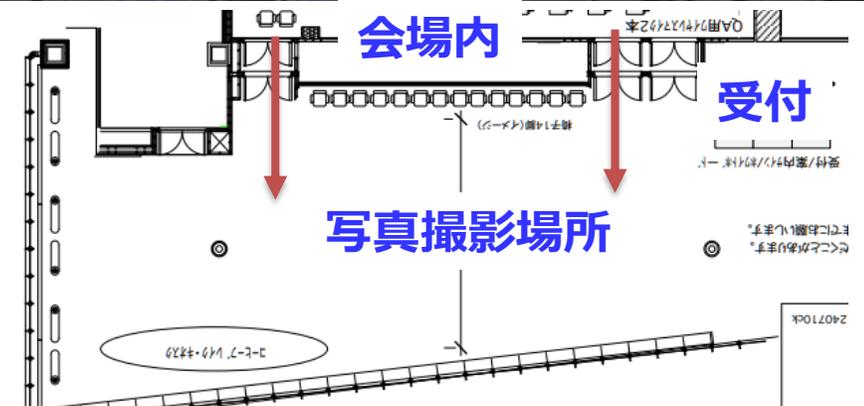


①a-3 本日の予定3→集合写真 お願い！終了後速やかにホワイエへ移動



集合写真撮影があります。終了後、荷物を置いてホワイエ
(会場外・前方後方扉有)に集合してください

前列座席15：センター長・肝炎室5・ブロック会議世話人6
・発表者2(黒崎先生/瀬戸山先生)・情報C1



①b-1 アンケート(8題+自由記載)回答のお願い

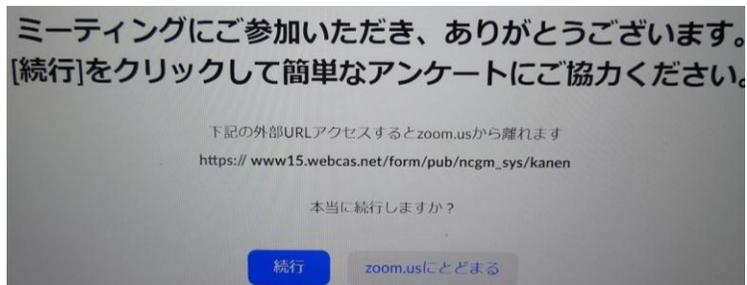
出席確認を兼ねていますので必ず返信をお願いします

PWの聞き逃しに注意を現地参加者もお忘れなく!

① 下記のURLまたはQRコードを利用してスマートフォンからでも可能
https://www15.webcas.net/form/pub/ngm_sys/kanen_202601



② Web参加者はzoom退出後下記メッセージが表示
→ 続行ボタンから回答を



令和7年度
第2回都道府県肝疾患診療連携拠点病院間連絡協議会・協議会参加者向け研修会
アンケートのお願い

③ top画面とPW入力

本日は令和7年度第2回都道府県肝疾患診療連携拠点病院間連絡協議会、協議会参加者向け研修会ハイブリッド配信をご視聴いただきまして、誠に有難うございました。
お手数ですがアンケートへのご回答を宜しくお願い申し上げます。アンケート返信によって本会議の参加確認といたしますので、URL/QRコードより必ずご回答ください(名前・mail addressは匿名化されます。アンケート回収担当事務局 kanen@japan9.com より非返信者を確認後、情報センターからリマインドさせていただく場合がございます)。
会議中に4か所で発表したパスワード(英数8文字)を必ずご入力ください(入力内容に間違いがあると登録できず、出席となりません)。

パスワードを入力してください。

PW: 英数字8文字

次へ

国立健康危機管理研究機構
肝炎情報センター
JIHS
Hepatitis Information Center

R5年度第1回から変更しています:
PWはこれまで数字4文字でしたが、
会議中にPW入力する事象 数件有
(未視聴内容を回答)

↓

会議後に回答を
英大文字・数字のコンビを4か所表示

④ PWが正解なら個人情報画面
→ 質問に回答

■ お名前を入力してください。

姓 豊永 名 匡紹

■ 所属病院を選択してください。

00. 拠点病院以外

■ 職種を選択してください。

医師

■ 上記で選択された職種の年数を入力してください。

30 年
※1年以内の方は0を入力してから月を選択してください。

ヶ月目

■ 拠点病院(肝疾患相談支援センター)の役職をお聞かせください

どちらでもない

■ 視聴した実際の方法を選択してください。

現地

■ 会議後にDVDで再視聴希望されますか。

●はい ○いいえ

■ メールアドレスを入力してください。

dmkorenaga@hospk.ncgm.go.jp

確認のためもう一度入力してください。

dmkorenaga@hospk.ncgm.go.jp

②b-2 8問選択式、発表者への質問は匿名です + 最終画面(右上)⇒回答登録確認mail(右下)を確認ください

2) 連絡協議会について率直なご感想を以下の中からお選び下さい。

2a. 会議全体について (1つ選択)

- 参考になった
- 参考にならなかった

参考になった・少し参考になった・どちらともいえない
・参考にならなかった

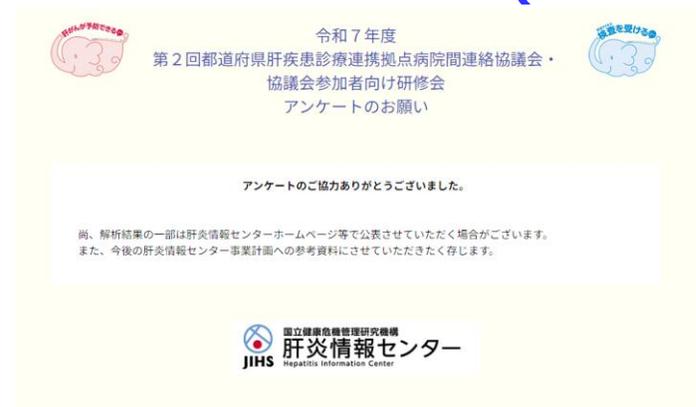
↓
R5年度からシンプルに2択へ

発表に対するご質問・参考にならなかった理由をご記載ください。

↑ 講演者に質問がある場合、参考にならなかったと回答した場合は自由にご追記ください
(匿名で講演者に共有します)

2/8

↓ アンケート最終画面(確認要2)



↓ 登録後にThanks mailが届きます(確認要3)

令和7年度第2回都道府県肝疾患診療連携拠点病院間連絡協議会・協議会参加者向け研修会アンケートへのご回答ありがとうございました



kanen@japan9.com

宛先: ◎ 肝炎情報センター 事務局

←アンケート回収事務局アドレス 情報センターと異なります

この度は、令和7年度第2回都道府県肝疾患診療連携拠点病院間連絡協議会・協議会参加者向け研修会アンケートアンケートへのご回答ありがとうございました。アンケートの内容につきましては分析を行いまして、今後の肝炎・免疫研究センター事業計画への参考資料にさせていただきます。尚、解析結果の一部は肝炎情報センターホームページ等で公表させていただきます。予めご了承ください。

肝炎情報センター
アンケート回収担当事務局

8/8

5) 令和8年度第1回肝疾患診療連携拠点病院間連絡協議会を2026年7月24日(金)【新橋*品川ではありません】で今回同様な配信方法を予定しておりますが、今後について回答ください。

現行継続 (ハイブリッド開催+確認・欠席者用オンデマンド [DVD])

6) 今後、協議会等を企画、運営するにあたって、ご助言をいただければ幸いです。

* アンケート登録内容確認ページ ↓

戻る

登録

迷惑mail boxに分類?・mail アドレスの間違いは? (キャッシュ残存)

再回答する前に上記を確認+アンケート回収事務局に連絡を

②-a 今後の肝炎情報センター主催会議予定

→schedule確保・参加者の選定と施設内共有→会場144名（施設2名）まで入場可

- 令和8年度肝疾患診療連携拠点病院間連絡協議会・協議会参加者向け研修会

⇒**第1回2026年7月24日(金)** (注：AP新橋)

Hybrid 開催 (再視聴希望⇒オンデマンド配信 登録後欠席者→DVD)

研修会：政策研究班成果共有 (R5～R7：肝がん助成[小池]班・受検受診向上[是永]班)

- 令和8年度肝疾患診療連携拠点病院間連絡協議会・協議会参加者向け研修会

⇒**第2回2027年1月22日(金)** (東京コンファレンスセンター品川*本日と同会場)

Hybrid 開催 (再視聴希望⇒オンデマンド配信 登録後欠席者→DVD)

研修会：アンケート希望からテーマ1題(B型肝炎? + 令和8年度ブロック会議共有)

↑ HBV再活性化に対する取り組み有：26施設(33%)

- 令和7年度肝疾患相談・支援センター関係者向け研修会

⇒**2026年2月28日(土) 13時～** (場所：AP八重洲)

- 令和8年度肝炎対策地域ブロック戦略合同会議

⇒**2026年9月29日(火)～10月27日(火)** (場所：6か所 11頁参照)

②-b1 今後の肝炎情報センター主催会議予定

R7年度 肝疾患相談・支援センター関係者向研修会(会場開催) テーマ： ～好事例から学ぼう！院内肝Co間連携向上と肝臓病教室/市民公開講座（啓発イベント）の集客増加～

1. 挨拶（13時～）

国立健康危機管理研究機構 国立国際医療研究所 肝炎・免疫研究センター
肝炎情報センター長 考藤 達哉
厚生労働省 健康・生活衛生局 がん・疾病対策課 肝炎対策推進室
室長補佐 砂金 光太郎

2. 講義（13時5分～）

- ・「肝炎総合対策について」（15分） 肝炎対策推進室 砂金 光太郎
- ・「世界と日本の肝炎総合対策の今後仮」（15分） 肝炎情報センター 考藤 達哉
- ・肝炎情報センターより（15分）
- 模範回答事例集について（5分） 相談回答例委員
- 活動報告集・テーマ選定について（10分） 肝炎情報センター室長 是永 匡紹

（10分休憩）

3. 好事例報告～肝Co間連携促進・啓発イベント集客向上～（14時～各5分）

- ・「院内Co連携の向上を目指して」
久留米大学病院 肝疾患相談支援センター 相談員/事務 中原 真由美
コメント 東北大(肝Co meeting)・千葉大(メディカルスタッフ向け勉強会)等
- ・「院外Co連携の向上を目指して」
広島大学病院 看護部 総括肝疾患コーディネーター 増田幸子
コメント 徳島大(プレミアムコーディネーター) 他
- ・「市民公開講座・肝臓病教室の集客数増加の鍵は」
大阪公立大学医学部附属病院 患者支援課 係長 中井 香奈子
コメント 福井県済生会(市民公開講座100名↑) 虎の門(肝臓病教室50名)

4. グループワーク（14時25分～）

- ・グループワークの進め方（5分） 肝炎情報センター 是永 匡紹
- ・院内外肝Co連携にむけて拠点病院肝Coが今後進めるべきことは？
- ・拠点病院が企画する患者・市民向けの教室・講座・研修会の参加者数増加のためには（開催方法・開催曜日・時間・テーマ・周知方法・発表者）
- ・その他：肝臓病教室と市民公開講座との違いは？ 肝Co研修会の活用は？
院外啓発活動の成功の鍵は？ （60分）

（15分休憩）

- 5. グループ別発表（15時45分～） 質疑込 5分以内×13グループ
進行：久留米大学病院 中原 真由美
大阪公立大学医学部附属病院 中井 香奈子

開催年度	会場	参加施設数	参加人数	肝Co取得率	テーマ
2016	市川	56	113	35%	院内における看護師と相談員とのコミュニケーション（院内連携）の向上を図る ～院内肝炎医療コーディネーター育成・活用を目指して～
2017	浜松町	54	120	37%	各拠点病院の活動内容の情報共有 ～医師参加による院内連携強化と肝疾患患者へのコーディネート～
2018	浜松町	54	109	58%	拠点病院における相談業務と現状と課題～相談支援システム活用と偏見・差別について
2019	COVID-19のため中止				
2020	Web(オンデマンド配信)	60	203	67%	コロナ禍における拠点病院の活動状況
2021	新橋(ハイブリッド)	50	136	71%	コロナ禍から学んだ・悩んだ肝Co活動を話そう！
2022	新橋(ハイブリッド)	52	108	90%	事例から探す肝Coとしてできること
2023	新橋(現地のみ)	43	76	91%	相談支援システムの活用で情報収集とレベルアップ！！
2024	新橋(現地のみ)	42	70	97%	相談員に対するQ & Aを作成してみよう！

参加状況：53施設 80名 肝Co 85%

②-b2 今後の肝炎情報センター主催会議予定

R7年度 肝疾患相談・支援センター関係者向研修会→90%以上が肝Co取得済 拠点病院内肝Co情報共有会→身近な活動を均てん化→全施設参加

久留米大:院内肝Co31名交流会

院内肝Coキックオフミーティング開催報告

2024年度

②Co研修会

【院内肝Coキックオフミーティング】

当院には現在55名の肝Coが在籍していますが、お互いの存在を知らないのはとてももったいないと思います、今回顔合わせを兼ねたキックオフミーティングを開催しました。

当日は業務時間外にも関わらず31名の肝Coが出席しました。(出席率56%)

<プログラム>

- ・センター紹介
- ・院内のC型患者拾い上げの状況
- ・イベント開催告知(肝臓週間・市民公開講座)
- ・自己紹介

ミーティングではコーヒープレイクをはさみ、とても和やかな雰囲気で見聞交換ができました。来年度のイベントにも他職種で参加したいとの声が上がっており、今後の活動が期待できるミーティングとなりました。



中原 真由美(久留米大学病院) 2025-03-03 13:32:19 データ利用: 不可

参考になった 14

2024年度 第1回院内コーディネーターミーティング

2024年度

→東北大 10名

②Co研修会(養成・継続)

院内肝Co.ミーティングを実施したのでご報告いたします。

- ・実施日: 2024年7月10日(水) 17:00-18:00
- ・参加者数: 10名
- ・ミーティングテーマ: 自分の「強み」をコーディネーター活動に活かそう

肝疾患に関するメディカルスタッフ向け院内勉強会

2025年度

④その他

『肝疾患に関するメディカルスタッフ向け院内勉強会』を開催しました。→千葉大 31名

院内の看護部とリハビリテーション部のご協力により、消化器内科病棟看護師や理学療法士等のメディカルスタッフ向けの勉強会を開催いたしました。

講師は当センター副センター長が務め、肝疾患の症状や治療法について講演しました。

参加は任意でしたが、31人もご参加いただき、会場は参加者でいっぱいになりました。

広島大: 院外肝Co29名交流会

2025年度 その他報告

2025年度

広島大学病院 肝疾患相談室の増田です。

医療圏毎のリーダーである特任肝疾患コーディネーターが集まり、以下のとおり会議を開催しました。

④その他

第1回特任肝疾患コーディネーター連絡協議会を開催

日時: 2025年5月31日(土) 11:00~12:30

場所: 広島大学きてみんさいラボ(広島駅直結の広島JPビルディング2F)

参加者: 特任Co23名(認定者27名中)

広島県業務課肝炎対策グループ担当者2名

広島大学病院管理者1名

→徳島大・久留米大

<内容>

1. 肝炎対策の動向について情報提供
2. 広島県や肝疾患診療連携拠点病院からの報告
 - ・Co養成講座やその他研修会での講師及びファシリテーターなど協力依頼
 - ・重症化予防の促進として、広島県におけるフォローアップシステム登録への協力依頼
 - ・2025年度予定している啓発イベントへの協力依頼など
3. 7.28世界肝炎デーでのイベントで使用使用する啓発資料について検討
今年は、@ひろくまとのコラボ商品を企画
4. グループワーク
 - ・2025年度活動(院内/院外)
 - ・院内Coの活動推進や後進育成について、特任Coができること検討していること
 - ・取り組みの中で苦渋していること



今回は、初めて拠点病院以外の場所で開催したこともあり、多くの方にご出席いただきました。

- 特任肝疾患Co23名(認定者27名中)
- 広島県業務課肝炎対策グループ担当者2名
- 広島大学病院管理者1名



集合写真を忘れており、開始前の様子しか記録がなく、誠に残念なのですが、特任肝疾患Coの皆様が交流を持てるよう配慮しました。
終了後は、皆様、広島の新しい商業施設「ミナモア」で有意義に過ごされたそうです。

大阪公立大→H6(191名)H7(173名)

令和7年度第1回市民公開講座を開催しました

2025年度



肝活

はじめてませんか?

目指せ健康長寿!

大阪公立大学医学部附属病院
肝臓病市民公開講座
OSAKA LIVER FESTA

開催概要

2025年 7 / 26 土

14:00 ~ 16:00 ・事前申し込み制
あべのハルカス25階会議室

定員 200名(先着) 参加費 無料



「そんなに飲んでいないのに?なぜか増える“肝臓”の脂のはなし」
肝胆脾胃内科学 講師 藤井 英樹



「知って安心・肝がん治療の選択肢〜内科での治療〜」
肝胆脾胃内科学 准教授 打田 佐和子



「光らせて切る!ロボットで切る!進化していく肝がん外科治療」
肝胆脾胃外科学 講師 木下 正彦



「伸ばして、縮めて、貯筋して!〜肝臓と筋肉の知られざる関係〜」
元山医院 院長 元山 宏行

大好評の参加型講演!おうちでできる運動を実施しましょう



パネルディスカッション「おしえて!肝臓病みんなのギモン」
肝胆脾胃内科学 病院教授 榎本 大

肝臓病に関するギモンを大募集しています!

体験コーナー

URLまたはQRコードからお申込みください

肝臓の硬さや脂肪量の測定!!

肝硬度測定 抽選20名

身体の水分量や筋肉量を測定!!

体組成測定 抽選15名

申込方法

締切: 7月14日(月)

下記URLから、または右記のQRコードを
スマートフォンのカメラで読み取ってください。

<https://omu.info/zeaculox>



- ・FAX、郵送での申し込みは受け付けておりません。
- ・抽選になり次第受付は終了します。お早めにお申し込みください。

主催: 大阪公立大学医学部附属病院(大阪府肝疾患診療連携拠点病院) 後援: 大阪府
連絡先: 大阪公立大学医学部附属病院 患者支援課 中井・星野 06-6645-2857(平日9:00~17:00)

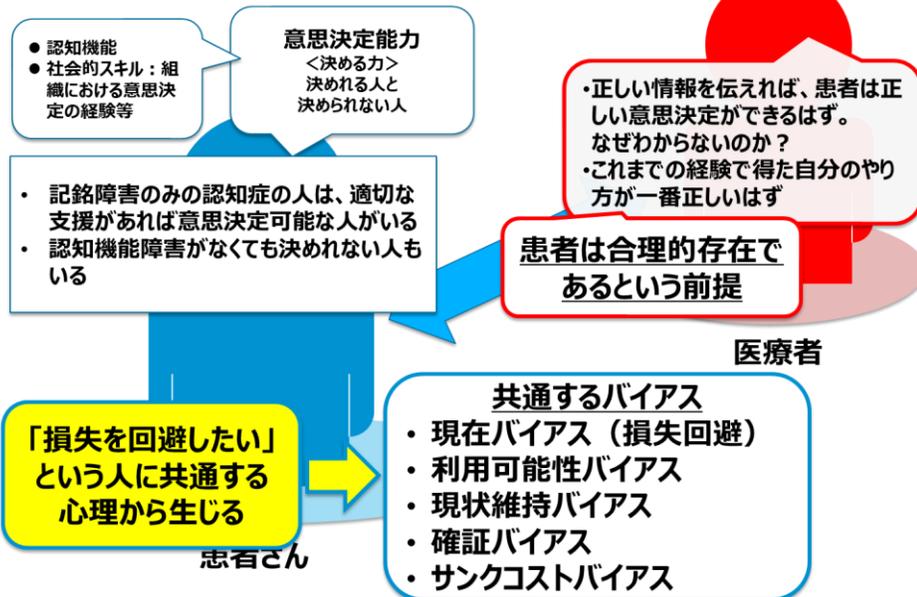
②-c 今後の肝炎情報センター主催会議 (R7年度～New)

肝疾患診療連携拠点病院向け肝Coスキルアップ研修会→来年度も開催を検討中

～行動経済学を活用した効果的な患者支援～ 大阪大学人間科学研究科 平井 啓 先生
・2025年8月29日 13時～17時 AP新橋 28名 5～6名/グループ X5 ↑講師として検討ください

背景：2016年3月～肝疾患相談・支援センター向け研修会 10年経過：①肝Co取得率20%→90%以上
②ファシリテーター(お手伝い)希望者が増加しない ③臨床・制度講義に捉われず、知識の向上に必要なテーマ

患者と医療者のバイアス



例：わかっているけど痩せない・減酒できない患者さん
X 正しい情報や検査値だけでは行動変容につながらない

◎なぜ今はやめたくないのか・それでも受診してくる背景には何か聞く
中高年男性：
娘さんと会話ができるようになるかも？

女性：
小さいサイズの服になると、大きいサイズの服より種類も豊富で選択肢が増えるかも



↑ナッジ・フレーミング・動機づけ面接手法により行動変容を⇒公衆衛生(社会医学)では知識として必須 (オンデマンド公開予定)

②-d 今後の肝炎情報センター共催(肝炎対策推進室)会議予定

R8肝炎対策地域ブロック戦略合同会議日程→hybrid開催継続→会場参加を協力検討!

➤ 北海道・東北：9月29日 火曜日（札幌市）北海道大 大原先生

◎札幌国際ビル貸会議室 国際ホール（駅北口徒歩1分）13時30分～

➤ 関東信越：10月27日 火曜日（大宮）埼玉医大 内田先生

*ソニックシティ大宮 国際会議室（駅西口徒歩3分）13時～

➤ 東海北陸：10月8日 木曜日（名古屋市）名古屋大 本多先生

*JPタワー名古屋ホール1+2 or ささしま301会議室(4月決定) 13時～

➤ 近畿：10月20日 火曜日（京都市）京都大 高井先生

◎京都府立京都学・歴彩館1階小ホール(北山駅徒歩4分) 13時～

➤ 中国四国：10月16日 金曜日（米子市）鳥取大 永原先生

*国際ファミリープラザor米子コンベンションセンター(4月決定) 13時～

➤ 九州：10月3日 金曜日（那覇市）琉球大 前城先生

◎沖縄県市町村自治会館大ホール(旭橋駅徒歩5分) 13時～

◎会場決定 *会場未決定
(全ての施設が打ち合わせ未)

③-a 拠点病院間連絡協議会・研修会の参加状況～2017から変更

目標:全施設会場参加=事業担当者医師の会場参加+全室事務担当者(web可)



場所：国立国際医療研究C(新宿/国府台) 品川
時間：10時～16時(8h)→13時～16時(3h)
休憩：1h昼食有→休憩5～10分ドリンクバー
→2025～15分(意見交換時間として)

形式：会場→ハイブリッド(web：事務担当者・名簿以外の相談支援センター関係者)

③-b 拠点病院間連絡協議会・研修会の参加状況

コロナ前140名⇒オンデマンド200名⇒ハイブリッド160名減少も現在は200名↑

	R1-1	R1-2	R2-1	R2-2	R3-1		R3-2	R4-1	R4-2	R5-1	R5-2	R6-1	R6-2	R7-1	R7-2
現地参加人数	143	149			6	現地参加人数	10	30	42	80	94	103	116	120	122
現地参加施設数	71	71				現地参加施設数	9	25	34	57	62	67	71	72	72
LIVE					44	現地率	6.0%	16.3%	22.2%	42.8%	49.2%	50.5%	58.6%	57.1%	58.4%
オンデマンド			218	204	137	総参加人数	167	184	189	187	191	204	198	210	209

◎会場参加者:120名→あと20名弱可能・アンケート未返信/欠席→DVD 再確認オンデマンド(2~3名)

◎事業担当者医師の会場非参加施設：R5-1 24施設 R5-2 18施設 (関東信越・近畿会場参加率<70%)

R6 第1回	北海道・東北	関東信越	東海北陸	近畿	中国四国	九州
事業担当者(医師)会場不在 11施設 (R5-1/24) (R5-2/18) 赤字：参加無 青字：代理医師 緑字：会場登録も欠席 (当該週に公務・体調不良)		北里 聖マリ	順天 名市	京府 関西 南和歌山 奈良 大公 大津		熊本

R6-2 7施設 (藤田w・関西・南和歌山・近畿・福井w・徳島・琉球)

R7-1 3施設 (関西・南和歌山・近畿w→欠席)

R7-2 0施設 (横浜医/兵庫w→会場参加へ)

*事務担当者非参加3施設：富山・南和歌山・虎の門
R5-1(19)→R5-2(23) →R6-1(7) →R6-2 (11)

R7-1(3：新潟・砺波・旭川)

拠点病院間連絡協議会の参加対象＝事業・事務担当者とは？

④-a 拠点病院間連絡協議会・研修会の今後について(基本)

施設長の推薦(代理)者が参加⇒事業・事務担当者の再構成+病院内認知向上を

目的

都道府県肝疾患診療連携拠点病院の機能強化や拠点病院間の連携強化について協議するため

⇒施設長(院長・理事長)
代理です(所属部長推薦
許可ではありません)

構成

1. 都道府県肝疾患診療連携拠点病院 病院長又は病院長が推薦する者
2. 国立国際医療研究センター 肝炎・免疫研究センター長
3. 国立国際医療研究センター 肝炎・免疫研究センター 肝炎情報センター長

相談支援センターの共有会議は3月開催の研修会⇒メディカルスタッフの会場参加はこちらへ・・・

内容

1. 肝疾患情報の収集・提供に関する事
2. 肝疾患診療等に係る人材育成に関する事
3. その他協議会の運営に必要な事項

- ・ 事業担当者は実質拠点病院代表者
- ・ メディカルスタッフが事業担当者登録の場合十分はサポート体制を

出席対象

⇒事業担当者(医師or実務担当)・事務担当者(病院事務・相談センター事務担当)
拠点病院事業の代表(施設長代理)として登録⇒参加は病院業務⇒施設長に担当者を共有

お願い

- ⇒事業(医師)・事務担当者2名で会場参加が理想⇒2名まで交通費支給可能
- ⇒事業担当医師が参加できない場合を考慮し、実務担当医師を事業担当者として登録
- ⇒事務担当者：会議出席者管理・情報共有・異動時変更届・予算関係窓口・協議会参加

④-b 事業/事務担当者へ改めてのお願い

拠点病院名簿について（担当：情報C事務局）→URLを引き継いで！

拠点病院名簿（4名まで登録可能→病院長・理事長から推薦された事業・事務担当者＝連絡協議会に参加可能な関係者・名簿以外にも事務担当者が..）

- 単なるMail listではなく、情報センターからの連絡を把握・関係者へ情報共有する担当者名簿
- 拠点病院連絡協議会へ要参加者
- 当初は年1回更新も近年、年度内異動が増加・変更時にはリアルタイムで変更申請必須

操作説明 一般ユーザーの場合

Webで申請可能に（8月～）

- 固定URLと拠点病院毎にID/PW送付
- ログインすると担当者にmail送信
- 変更時には情報Cにもmail送信

*** デモ資料を別途添付**

ログイン画面

肝疾患診療連携拠点病院担当者連絡先名簿管理システム

ユーザーID
HokkaidoUniversityHospital

パスワード
.....

ログイン

- ログインはユーザーIDとパスワードによって行います。
- ユーザーIDとパスワードは事前に各拠点病院に配布します。
- 原則として1施設1ユーザーとし、施設内でユーザーIDとパスワードを共有します。

担当者選択画面

どなたが使用しますか。

事業担当者 齊藤 伸章 nobuakisaito@example.jp

事務担当者 松村 信彦 matsumura613@example.jp

未登録者（閲覧のみ）

- 登録済みの担当者の中から操作中の利用者を選択します。
- 登録済みの担当者以外が操作する場合は「未登録者」を選択します。
- セキュリティのため、選択した担当者のメールアドレス宛にログイン通知が届きます。

通知メールの例

肝疾患診療連携拠点病院担当者連絡先名簿管理システム

ログイン通知
小林 翔平 さん、

システムにログインがあったことをお知らせします。ログインに心当たりがない場合は肝炎情報センターまでお問い合わせください。

肝疾患診療連携拠点病院担当者連絡先名簿管理システム

Regards,
肝疾患診療連携拠点病院担当者連絡先名簿管理システム

If you're having trouble clicking the "肝疾患診療連携拠点病院担当者連絡先名簿管理システム" button, copy and paste the URL below into your web browser: <https://dev.kyoten.kanen-soudan.com>

© 2024 肝疾患診療連携拠点病院担当者連絡先名簿管理システム. All rights reserved.

<https://dev.kyoten.kanen-soudan.com/login>

※画面キャプチャ中の氏名、施設名、メールアドレスは架空のものです。

④-c1 事業/事務担当者へ改めてのお願い

相談支援システム管理(システム運営・管理係担当→情報Cと異なります)

肝疾患患者相談支援システム

ログイン

ユーザーID
ICE101

パスワード
.....

ログイン



肝疾患患者相談支援システム

本日までの全国総登録件数：84519件 (自施設：0件)

ユーザー情報編集

システムに関するFAQ

マンズリーレポート 1/20

最新の活動報告まとめ (Excelデータ) 3/2

新規活動報告はこちら

リンク集

- 肝炎情報センター
- 厚生労働省 関連サイト
- 各種ガイドライン
- 政策研究ウェブページ (お立ちサイト)
- 肝臓専門医一覧 (日本肝臓学会)
- 肝疾患相談支援センター

【NEWS】

- 2025/01/22 近畿大学病院：近畿大学病院 活動報告 (2024年10月～12月)
- 2025/01/20 武蔵野赤十字病院：武蔵野赤十字病院です。活動報告 (2024年11月～12月)
- 2025/01/17 名古屋市立大学病院：令和6年度 第二回肝臓病教室の開催について
- 2025/01/17 名古屋市立大学病院：令和6年度 肝疾患に関する医療従事者研修会について
- 2025/01/16 高知大学医学部附属病院：肝炎医療コーディネーターフォローアップ研修会
- 2024/06/17 トップページに動画「相談支援システム運用マニュアル」 「肝疾患相談・支援センター関係者向け研修会」を掲載しました。

相談内容の記録・検索・編集

肝炎患者の



肝疾患患者相談支援システム

相談記録 (新規)

2025年 01月 22日

相談対応者： 是永 匡紹 記録番号： 相談回数：

記録の同意： あり なし

相談する人の区分	相談形態	相談対応者属性
<input type="radio"/> 自院 <input type="radio"/> その他	何れか選択	何れか選択

相談する人	相談者検索情報
何れか選択	相談者検索情報

相談者の連絡先	連絡先
	連絡先

患者さんの性別	患者さんの年齢(年代)	患者さんの都道府県
<input type="radio"/> 男性 <input type="radio"/> 女性 <input type="radio"/> 未聴取・不明	何れか選択	何れか選択

*個別で管理
→共有mail addressは登録禁

- ・システム責任者：ユーザー管理・記載内容確認 個人情報管理
- ・システム管理者：責任者の代行・責任者へシステム情報共有
- ・一般ユーザー（記載可能・閲覧のみ）

⇒青字:6か月連続アクセス無でユーザー削除

+再登録可能：1か月以内にアクセス無or3ヶ月間連続アクセス無

システム責任者（多くは事業担当者）→ログインされないかたも→管理者（代理）設定
システム管理者と拠点病院事務担当者は異なります！！ユーザー変更等は責任者・管理者のみ

④-c2 事業/事務担当者へ改めてのお願い

相談支援システム管理(システム運営・管理係担当→情報Cと異なります)



肝疾患患者相談支援システム

本日までの全国総登録件数： 84521 件 (自施設： 0 件)



【NEWS】 「活動報告箱」に投稿があります！ご意見やコメント

- 2025/01/22 近畿大学病院：近畿大学病院 活動報告（2024年10月～12月）
- 2025/01/20 武蔵野赤十字病院：武蔵野赤十字病院です。活動報告（2024年11月～12月）
- 2025/01/17 名古屋市立大学病院：令和6年度 第二回肝臓病教室の開催について
- 2025/01/17 名古屋市立大学病院：令和6年度 肝疾患に関する医療従事者研修会について
- 2025/01/16 高知大学医学部附属病院：肝炎医療コーディネーターフォローアップ研修会
- 2024/06/17 トップページに動画「相談支援システム活用マニュアル」「肝疾患相談・支援センター関係者向け研修会ダイジェスト」を公開しました。
- 2023/11/13 システム内でユーザー登録・変更・削除の申請が可能になりました（管理者、責任者のみ操作可能）。詳細はユーザー情報編集のユーザー管理メニューよりご確認ください。

ユーザー情報編集

システムに関するFAQ

マンスリーレポート 1/20

最近の活動報告まとめ
(Excelデータ) 3/2

新規活動報告はこちら

リンク集

肝炎情報センター

厚生労働省 関連サイト

各種ガイドライン

政策研究班ウェブサイト
(お役立ちサイト)

肝臓専門医一覧
(日本肝臓学会)

肝疾患相談支援センター

①ユーザー変更はシステム内から可能

ユーザー追加*

氏名	ニックネーム	権限	メールアドレス	パスワード パスワード(確認)	地方公共団体
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="password"/> <input type="password"/>	<input type="checkbox"/>

※パスワードは8字以上で半角英小文字、大文字、数字を各1文字以上使用

申請を放棄する

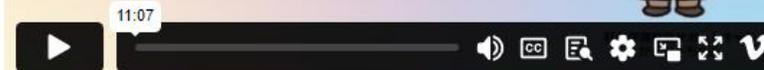
送信

②運営管理係（問い合わせ先）は情報Cではありません！

kanen-soudan@datalake-sys.co.jp

システム内にマニュアル動画掲載

肝疾患患者相談支援システム
活用のポイント



相談支援システム活用マニュアル動画

④-d1 事業/事務担当者へ改めてのお願い

肝炎情報センター戦略的強化事業費（アンケートでは80%以上が内容把握）

肝疾患診療連携拠点病院の運営予算

・都道府県と国が1:1で支払う（上限1000万/施設）

平成27年(2015)度6月実施：肝疾患診療連携拠点病院事業に関する行事業公開プロセス→ 業務仕分け



肝疾患診療体制の強化における肝炎情報センターの役割についても大きな見直しが必要→支援・強化

- ・肝炎情報センターによる拠点病院の支援体制の強化
- ・地域全体の肝疾患診療ネットワーク強化
- ・複数のKPI（成果指標）の設定を通じたPDCAサイクル

*拠点病院より要求

・情報C戦略的強化事業費を拠点病院へ委託*（2016～）

⇒今年度 約2.4億円

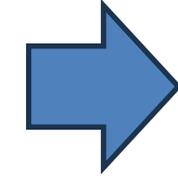
（2016年以降に始まったブロック会議・肝炎対策に係る意見交換会も本事業に一貫）

⑤-d2 事業/事務担当者へ改めてのお願い

肝炎情報センター戦略的強化事業費（アンケートでは80%以上が内容把握）

・戦略的強化事業費の内訳（拠点病院委託分）

- 肝炎専門医療従事者の研修事業(41) ()はR6年度委託施設
- 一般医療従事者の研修事業(40)
- 市民公開講座、肝臓病教室の開催(62)
- 家族支援講座の開催(17)
- 肝炎患者の就労に関する総合支援モデル事業の実施(13)
- 肝がん事業促進事業 (New)→本日の発表



成果物（Agenda, ちらし、動画、参加人数等）は共有
→HP等で情報発信

例 肝臓学会主催の市民公開講座開催数減少（隔年）→本事業費を利用して開催可能

上記に関わるコミュニケーションツール作成、講師への謝金も使用可能 注意：人件費使用は次年度予算が確保でない可能性有

○旅費（開始時間午後、会議時間短縮で対応してきましたが）

情報センター主催会議参加としては使用不可⇒肝炎情報Cへ旅券を送付 + 2か月後に振込 +

+ 旅費にも源泉徴収用 + 始発・終電で最寄り駅に戻れるなら宿泊不可



今年度から、参加者間で意見交換（全員が発言）することで 一般医療従事者の研修事業として使用可能へ
積極的な発言と意見交換時間で情報共有を

連絡協議会 1回 2名分X2 肝疾患相談・支援センター研修会 1回1名分X1 計5名分 事前に予算請求

④-d3 事業/事務担当者へ改めての（最後の）お願い

線:本年度から情報センター主催会議の交通費は戦略費で計上可能（=各施設の基準）

前回アンケートより抜粋：JIHSの基準では始発・終電で最寄り駅までつければ前後泊不可＋旅費に源泉徴収

○以前のように、1日かけた研修に戻していただきたい。滞在時間が短いです。ただ、新幹線で6:30ころに地元を出ても9:30東京駅到着なので10:00開始には厳しいですけど、、、（看護師）

○遠方からの参加は前泊を認めてほしい。日帰りは可能ではあるが、朝一番に出発して開場の少し前に会場に着くスケジュールである。もし冬で飛行機が遅れたり、空港までの列車が遅れたりしたら、遅刻することになる。極力会場で参加するように求めるのであれば、前泊を可として、その分の宿泊費を出してほしい。それが不可能なら、緊急時のタクシー使用の際の交通費を出してほしい（医師）

○今回参加費請求方法の変更は数カ所の拠点病院きいてみたが知らないところが多いようでしたし私も知りませんでした（医師）

↑ 事業・事務担当者が情報Cから書類を確認/共有。上記の様なアンケート記載はやめませんか？協議会では直接質問可能

R7年度 肝疾患相談・支援センター
関係者向け研修会
53施設 80名参加

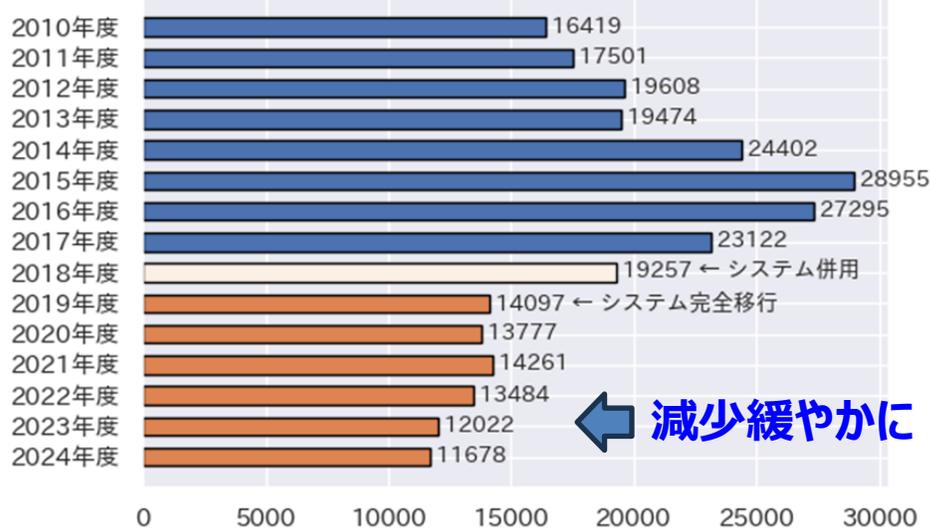
交通費計上有欠席：5施設
交通費計無上欠席：14施設

来年度は年間計画として参加数（者）を決定し、計上を検討を（ブロック会議以外）

追加 1a 事業/事務担当者・システム責任・管理者へ改めてのお願い

配布資料：活用状況指標（相談件数低下→肝疾患減少とは言えない）

肝疾患患者相談支援システム
2024年度報告書



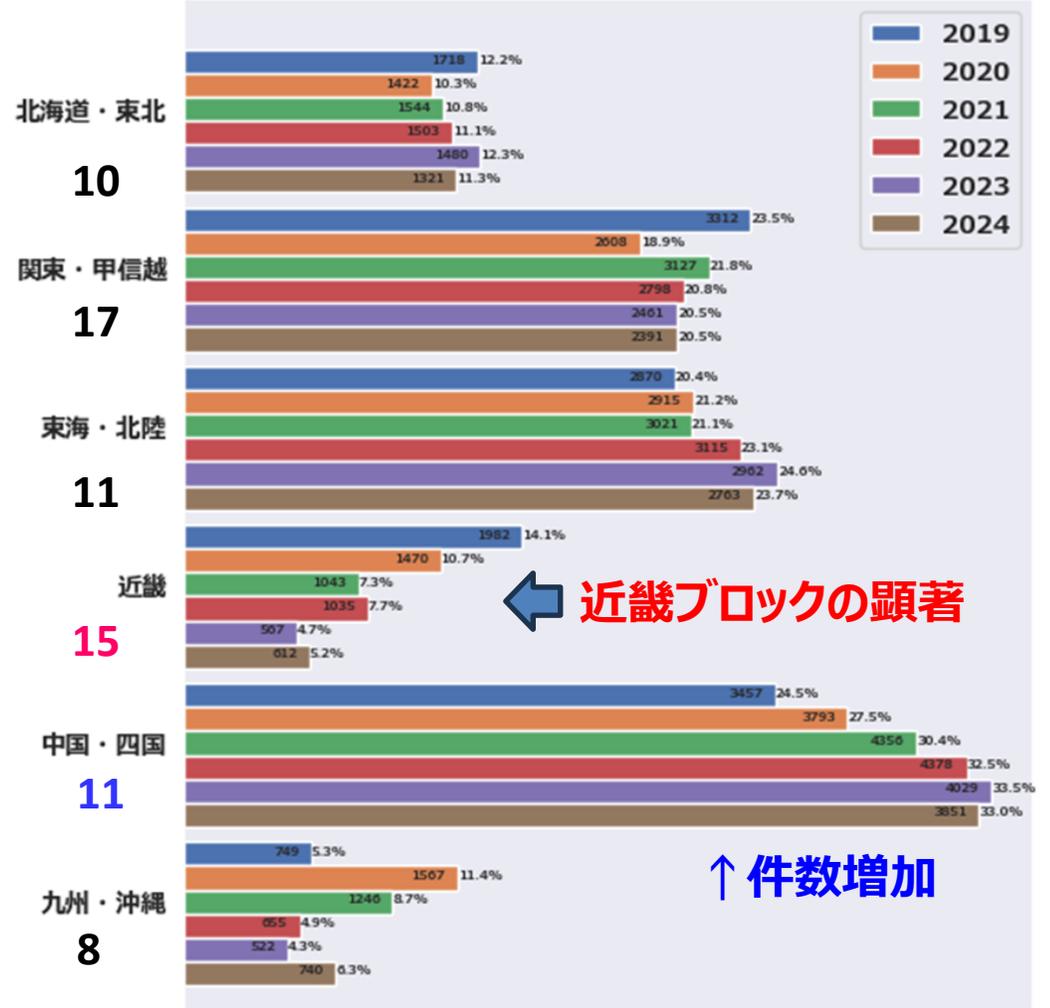
集計対象期間：2024年4月1日～2025年3月31日
施設数：72 拠点病院
総相談件数：11678件

↑ 施設を選択	実数					スコア (0~1) 緑:Good 赤:Poor					総合順位 / 評価対象施設数
	1. 相談件数	2. 平均自由記述文字数	3. 平均未入力項目数 / 2022以降は公開事例活用指数	4. 入力までの平均日数	5. システム閲覧ユーザー率	1. 相談件数	2. 平均自由記述文字数	3. 平均未入力項目数 / 2022以降は公開事例活用指数	4. 入力までの平均日数	5. システム閲覧ユーザー率	
施設A 時期											
2019年度	164	112.1	0.4	79.9	30.6%	0.75	0.44	0.52	0.37	0.46	28/60
2020年度	93	206.6	0.9	7.2	58.3%	0.60	0.71	0.44	0.66	0.72	18/57
2021年度	134	216.0	0.4	0.1	73.6%	0.69	0.74	0.52	0.97	0.85	11/56
2022年度	139	175.9	3.7136	0.4	77.5%	0.70	0.63	0.64	0.88	0.88	14/51
2023年度	99	249.8	4.4543	0.3	81.3%	0.62	0.81	0.79	0.90	0.90	11/46
2024年度	96	298.8	5.0999	0.6	97.2%	0.61	0.89	0.88	0.85	0.98	5/48
(参考：全施設中央値)	67.5	180.0	0.20	8.5	50.0%	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	

件数↓
(緑が薄)

文字数/
閲覧率↑

28位
→ 5位



相談件数が25件（月2件相談対応無）未満施設数 推移： 活用使用評価不可

2019年11(15%)→2020年14→2021年15→2022年21→2023年26→ 2024年24→2025年12月35(44%)

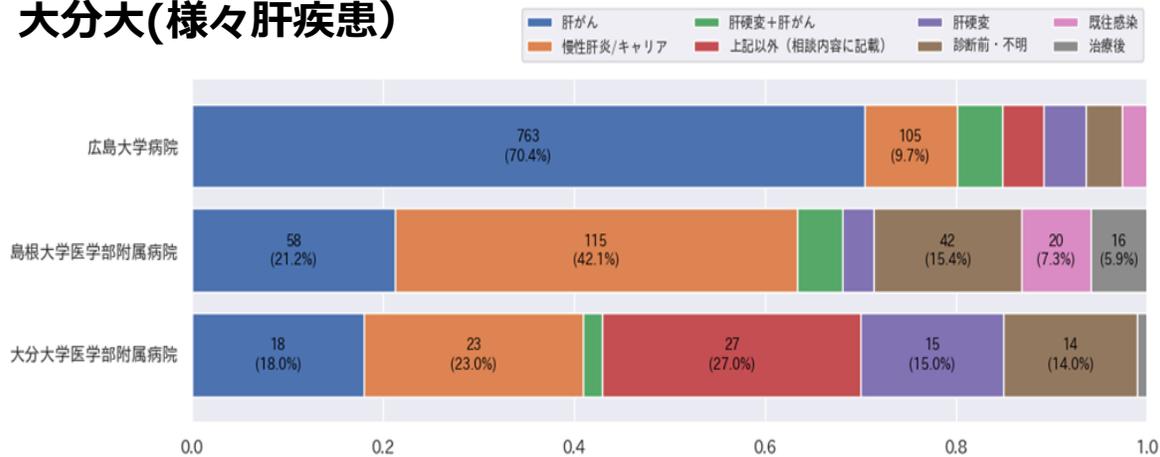
追加1b 事業/事務担当者・システム責任・管理者へ改めてのお願い

配布資料. 活用状況指標 (封筒内確認！ 相談件数だけではありません)

広島大学病院	※公開事例活用指数=(公開数)x3+(
↑施設を選択	実数					スコア (0~1) 緑:Good 赤:Poor					
チャート面積1位 時期	1. 相談件数	2. 平均自由記述文字数	3. 平均未入力項目数 / 2022以降は公開事例活用指数	4. 入力までの平均日数	5. システム閲覧ユーザー率	1. 相談件数	2. 平均自由記述文字数	3. 平均未入力項目数 / 2022以降は公開事例活用指数	4. 入力までの平均日数	5. システム閲覧ユーザー率	総合順位 / 評価対象施設数
2019年度	899	113.5	0.6	3.0	21.7%	0.96	0.45	0.48	0.72	0.38	12/60
2020年度	1501	146.5	0.2	21.0	30.0%	0.98	0.55	0.60	0.54	0.45	19/57
2021年度	1889	239.5	0.0	5.7	77.2%	0.99	0.78	0.89	0.67	0.88	1/56
2022年度	1767	316.2	6.7044	2.0	71.0%	0.99	0.92	1.00	0.75	0.83	1/51
2023年度	1544	360.3	7.7634	9.7	78.5%	0.98	0.96	1.00	0.63	0.88	2/46
2024年度	1084	269.1	6.1092	2.4	94.3%	0.98	0.84	0.98	0.75	0.96	1/48

島根大学医学部附属病院	※公開事例活用指数=(公開数)x3+(
↑施設を選択	実数					スコア (0~1) 緑:Good 赤:Poor					
チャート面積2位 時期	1. 相談件数	2. 平均自由記述文字数	3. 平均未入力項目数 / 2022以降は公開事例活用指数	4. 入力までの平均日数	5. システム閲覧ユーザー率	1. 相談件数	2. 平均自由記述文字数	3. 平均未入力項目数 / 2022以降は公開事例活用指数	4. 入力までの平均日数	5. システム閲覧ユーザー率	総合順位 / 評価対象施設数
2019年度	157	131.1	0.4	0.2	48.6%	0.74	0.49	0.52	0.95	0.61	8/60
2020年度	196	105.8	0.5	0.3	47.2%	0.78	0.42	0.50	0.92	0.60	16/57
2021年度	244	196.2	0.1	0.4	70.8%	0.81	0.68	0.65	0.88	0.82	8/56
2022年度	206	179.1	3.9512	0.3	86.1%	0.78	0.63	0.70	0.91	0.92	8/51
2023年度	208	211.4	5.5491	1.2	97.2%	0.79	0.73	0.95	0.80	0.98	6/46
2024年度	273	214.9	5.8464	-2.1	80.6%	0.82	0.74	0.96	1.00	0.90	2/48

広島大(肝がん→分子標的薬副反応聞き取り)
 島根大(慢性肝炎→訴訟・制度説明)
 大分大(様々肝疾患)



大分大学医学部附属病院	※公開事例活用指数=(公開数)x3+(
↑施設を選択	実数					スコア (0~1) 緑:Good 赤:Poor					
チャート面積2位 時期	1. 相談件数	2. 平均自由記述文字数	3. 平均未入力項目数 / 2022以降は公開事例活用指数	4. 入力までの平均日数	5. システム閲覧ユーザー率	1. 相談件数	2. 平均自由記述文字数	3. 平均未入力項目数 / 2022以降は公開事例活用指数	4. 入力までの平均日数	5. システム閲覧ユーザー率	総合順位 / 評価対象施設数
2019年度	150	205.3	1.5	1.7	22.5%	0.72	0.71	0.37	0.75	0.39	14/60
2020年度	133	204.2	0.2	0.3	26.7%	0.68	0.70	0.61	0.92	0.43	12/57
2021年度	197	243.8	0.1	0.1	56.4%	0.78	0.79	0.70	0.97	0.69	6/56
2022年度	178	284.2	5.5373	0.2	91.7%	0.76	0.87	0.94	0.92	0.96	2/51
2023年度	53	306.9	5.1818	0.0	98.6%	0.45	0.91	0.91	0.99	0.98	7/46
2024年度	100	311.2	5.5334	0.0	88.2%	0.63	0.91	0.94	0.99	0.94	2/48

追加2 事業/事務担当者へ改めてのお願い

配布資料：模範回答事例委員会発足→均てん化を目指し回答集を→AIで検索可能へ

肝疾患患者相談支援システム

本日までの全国総登録件数： 96691 件 (自施設： 0 件)

ユーザー情報編集

New 2025/12/24 模範回答を掲載しました
 ・ウイルス性肝炎感染のリスク・感染予防の注意点
 ・B型肝炎訴訟給付金について

システムに関するFAQ



マンスリーレポート 1/19

最近の活動報告まとめ (PDFデータ) 4/17

新規活動報告はこちら

【NEWS】 2026/01/28 広島大学病院：2025年度 第3回肝臓病教室 開催報告

「活動報告箱」

公開事例 (2490件公開中)

* 相談事例回答集作成委員

委託です

八橋 宏	長崎県病院企業団 (国立病院機構長崎医療センター臨床研究センター)	企業長
内田 義人	埼玉医科大学病院	消化器内科・肝臓内科・助教
米田 正人	横浜市立大学附属病院	国際臨床肝疾患センター・センター長
興梠 慧輔	千葉大学医学部附属病院	千葉県肝疾患相談センター・副センター長
會田 美恵子	東京医科大学茨城医療センター	総合相談支援センター
間所 利枝	大阪医科薬科大学病院	広域医療連携センター患者総合相談室
橋田 彩	鳥取大学医学部附属病院	鳥取県肝疾患相談センター・看護師
橋本 まさみ	社会福祉法人 恩賜財団 福井県済生会病院	福井県肝疾患センター 内科 看護師
立木 佐知子	徳島大学病院	徳島県肝疾患相談室・看護師

問い合わせ ③ B型肝炎訴訟給付金について

質問例

肝炎ウイルスに関する検査や
その後の対応（訴訟含）についての相談をしたい。

回答案（伝えて欲しい内容）

B型肝炎ウイルスに**持続的に感染していることが確認された方が対象となります。**
同時に**肝臓専門医を受診し、精密検査（血液検査・画像検査）を受けることが望ましいです。**

対象となるのは、**集団予防接種等の、注射器の連続使用（使い回し）が原因でB型肝炎ウイルスに感染した方、またその方から母子感染した方（これらの方々の相続人を含む）**です。
性交渉など他の経路での感染は原則対象外です。
対象かどうかは感染経路と診断状況により異なります。

申請には**診断書・接種歴・検査結果などの証明書類の提出が求められます。**
手続きについては**弁護士に依頼することができます。**



問い合わせ ① ウイルス性肝炎感染のリスク・感染予防の注意点

質問例

B型肝炎やC型肝炎の感染経路や**感染のリスク、注意点について詳しく知りたいです。**
自分や家族が感染する可能性があるのか心配しています。
B型肝炎やC型肝炎は**日常生活の中でどのように感染する可能性があるのか、感染経路やリスク、注意点について教えてください。**

全員の共有事項

- 器具の共有、傷・粘膜に直接触れないことが重要。
- 上記以外で、普段の生活で感染することはない。
- 正確な情報（次ページ）学び・上手に伝えることが肝炎ウイルス陽性者の偏見・差別解消、人権の尊重に繋がる。



肝炎ウイルス感染者への偏見・差別をなくし、理解を深めるための教育・啓発活動

B型、C型肝炎ウイルスは、主に血液や体液を介して感染する。肝炎ウイルスの感染を予防するためには、血液や体液が付いた器具を共用しないこと、血液や体液が傷・粘膜に直接触れるのを防ぐことが重要であり、このほか、**普段の生活の中では、B型肝炎やC型肝炎に感染することはない。**しかし、**これらのことが十分に理解されていない結果として、偏見や差別に苦しんでいる肝炎ウイルスの感染者や患者も少なくない。**

感染者や患者に対する偏見や差別を解消するためには、幅広い世代を対象に、**肝炎についての正しい知識を普及し、また、肝炎患者等の人権を尊重するためにはどのように振る舞うべきかを考え、学ぶことが重要**である。

令和6年度第1回国連国際肝炎啓発会議報告書
 肝炎対策推進部肝炎啓発会議について 27ページより
https://www.kanai-jhs.go.jp/archives/conference/council/01_kourou0717.pdf

本日 16時30分～17時30分まで501号室で会議予定→興味があるかたは情報C(後方席へ) +来年も募集

追加3a 事業/事務担当者へ改めてのお願い 活動報告の見える化

R2年59施設 R3年44施設 R4年56施設 R5年68施設 R6年72施設(FBのみ1施設)



肝疾患患者相談支援システム

本日までの全国総登録件数： 96691 件 (自施設： 0 件)

- New** 2025/12/24 模範回答を掲載しました
- ウイルス性肝炎感染のリスク・感染予防の注意点
 - B型肝炎訴訟給付金について



【NEWS】 「活動報告箱」

- 2026/01/28 広島大学病院：2025年度 第3回肝臓病教室 開催報告
- 2026/01/28 大津赤十字病院：肝臓病教室開催報告（今年度5回目）
- 2026/01/27 関西医科大学総合医療センター：活動報告
- 2026/01/27 浜松医科大学医学部附属病院：院外での啓発活動報告 in 図書館
- 2026/01/23 神戸大学医学部附属病院：市民公開講座を開催しました
- 2026/01/23 福山市民病院：2025年度 第3回肝臓病教室 開催報告
- 2026/01/23 愛知医科大学病院：令和7年度第3回肝臓病教室（院内開催）
- 2025/12/24 模範回答の先行2作をTopページから閲覧出来るようになりました。

ユーザー情報編集

システムに関するFAQ

マンスリーレポート 1/19

最近の活動報告まとめ (PDFデータ) 4/17

新規活動報告はこちら

リンク集

肝炎情報センター

厚生労働省 関連サイト

各種ガイドライン

政策研究班ウェブサイト (お役立ちサイト)

肝臓専門医一覧 (日本肝臓学会)

肝疾患相談支援センター

活動報告箱

前のページへ戻る

最近の投稿

- 2026/01/28 広島大学病院：2025年度 第3回肝臓病教室 開催報告
広島大学病院肝疾患相談室の増田です。肝臓病教室について以下のとおり開催しましたので報告いたします。
- 2026/01/28 大津赤十字病院：肝臓病教室開催報告（今年度5回目）
【第82回 肝臓病教室（2025年1月：B型肝炎 参加者数15人）①B型肝炎について（肝臓学会指…
- 2026/01/27 関西医科大学総合医療センター：活動報告
④その他 医療従事者向け研修を開催しました。「第17回北河内肝臓病セミナー」 令…
- 2026/01/27 浜松医科大学医学部附属病院：院外での啓発活動報告 in 図書館
磐田市図書館においてポスター展および体験イベントを開催しました。ポスター展：令和7年12月1…
- 2026/01/23 神戸大学医学部附属病院：市民公開講座を開催しました
①肝臓病教室（サロン含）②Co研修会（養成・継続）③啓発活動（肝臓週間等に向けて）…
- 2026/01/23 福山市民病院：2025年度 第3回肝臓病教室 開催報告
①肝臓病教室（サロン含）福山市民病院の山部です。第3回 肝臓病教室を開催しましたので報告…
- 2026/01/23 愛知医科大学病院：令和7年度第3回肝臓病教室（院内開催）
平素よりたいへんお世話になっております。病棟内にて開催した肝臓病教室の活動報告をさせていただきます。…
- 2026/01/19 神戸大学医学部附属病院：市民公開講座 in 豊岡を開催しました
①肝臓病教室（サロン含）2026年1月17日に市民公開講座 in 豊岡を開催しました。兵庫医大との共…
- 2026/01/16 大阪公立大学医学部附属病院：医療従事者向け肝疾患研修会を開催します
④その他 令和8年3月8日（日）あべのハルカス会議室にて一般医療従事者向け肝疾患研修会を、対面…
- 2026/01/16 大阪公立大学医学部附属病院：令和7年度第2回市民公開講座を開催します
③啓発活動 令和8年3月8日（日）にあべのハルカス25階会議室にて 令和7年度第2回肝臓病市…
- 2026/01/09 和歌山県立医科大学附属病院：【活動報告】肝炎コーディネーター 養成研修

活動報告を投稿する

活動報告（施設別）

- ▶ 北海道・東北
- ▶ 関東・甲信越
- ▶ 東海・北陸
- ▶ 近畿
- ▶ 中国・四国
- ▶ 九州・沖縄
- ▶ その他

過去の活動報告まとめ

活動報告 (R2年度) 2023/07/06

活動報告 (R3年度) 2023/07/06

活動報告 (R4年度) 2023/03/02

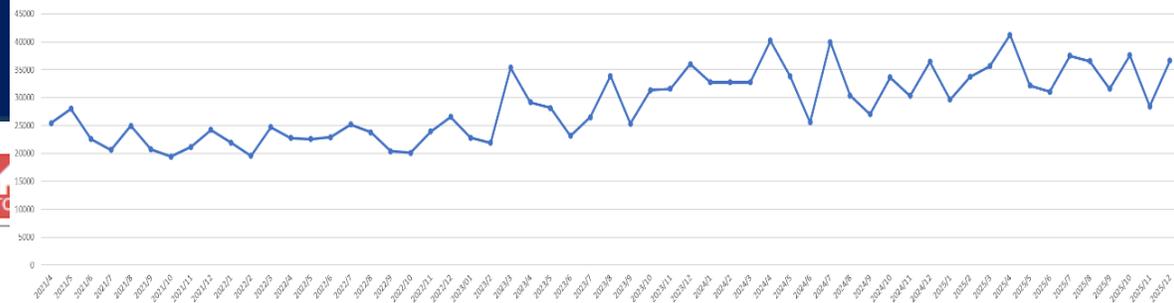
肝臓病教室・肝炎医療コーディネーター研修会Agenda集2021-2023年度(86MB) 2024/03/05

肝臓病教室・肝炎医療コーディネーター研修会Agenda集2024年度(77MB) 2025/04/17

R7年68施設(2026年1月28日現在)

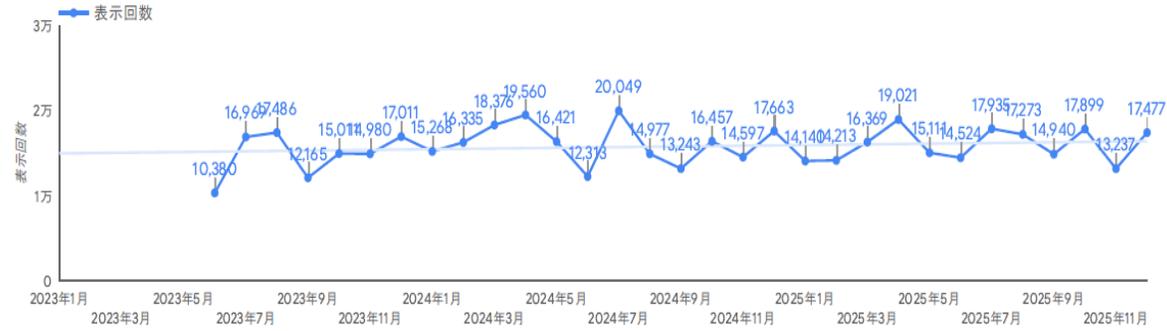
→岩手・北里・新潟・京府

〇月別アクション数（システムで触る回数）の推移

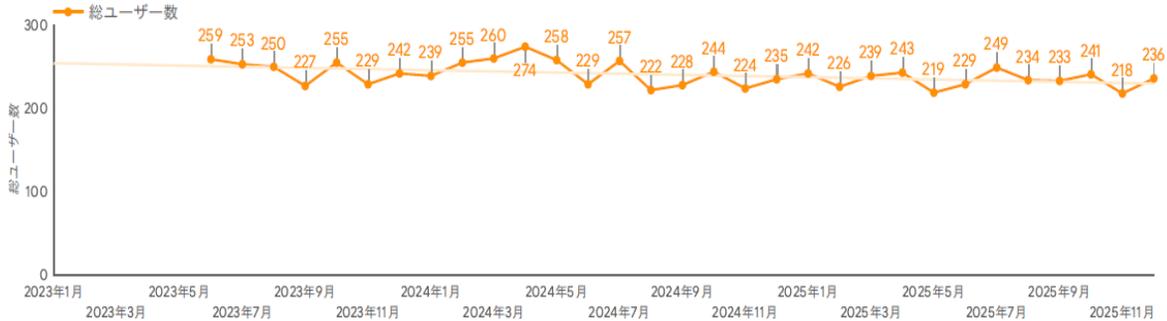


2021 年度(平均)22789 2022 年度(平均)25115 2023 年度(平均)30287
 2024 年度(平均)33244 **2025 年度平均 34755** ←システムに触れる数は↑

〇月別の表示回数（実際の作業・閲覧：約 17,000 回/月 昨年と変化なし）



〇月別ユニーク（1回でもシステムのログイン・閲覧した）ユーザー数 （2023年 340名 2024年 328名 2025年 326名⇒70%以上 変化なし）



2025年度 第3回肝臓病教室 開催報告

2025年度

広島大学病院肝疾患相談室の増田です。
 肝臓病教室について以下のとおり開催しましたのでご報告いたします。

①第3回肝臓病教室・家族支援講座

日時：1/19（月）15：00-16：00

会場：広島大学病院 臨床管理棟大会議室

今回は「運動」に焦点をあて、理学療法士よりご講演いただきました。

実技もあり、参加者と一緒に運動することでいい汗をかくことができました！

*いきいき活動ポイント付与あり！

【演題】

★動いて守る肝臓の健康～今日からできる簡単エクササイズ～

岩城 大介（広島大学病院 診療支援部リハビリテーション部門 理学療法士）

参加者：20名

アンケート回答者：15名

*内容の詳細は添付報告書をご覧くださいませ。



[第3回肝臓病教室チラシ.pdfのコピー \(3\).pdf.pdf](#)

[第3回肝臓病教室報告書.pdf](#)

増田 幸子（広島大学病院） 2026-01-28 16:35:29 データ利用：可

参考になった 3

コメント0件

E)

追加3b 事業/事務担当者へ改めてのお願い ホームページ転載中

拠点病院と相談・支援センターを探す



肝疾患診療連携拠点病院の
現状調査結果
(平成21年度～令和3年度)

肝ナビ
肝炎医療ナビゲーションシステム



ユーザー別で探す

- 一般・患者の方へ
- センターの取り組み
- 全国の拠点病院の紹介と取り組み
- 保育関係者の方へ
- 高齢者施設の方へ
- 都道府県・市町村の取り組み
- 病気について

肝炎情報センターが取り組んでいること

主催会議・研修会の開催情報

開催案内・発表資料

- 肝疾患診療連携拠点病院間連絡協議会
- 連絡協議会参加者（医師・事業/事務担当者）向け研修会 [旧:医師・責任者向け研修会]
- 肝炎対策地域ブロック戦略合同会議
- 肝疾患相談・支援センター関係者向け研修会 [旧:看護師向け研修会 相談員向け研修会]
- 情報発信力強化戦略会議
- 肝炎対策に係る意見交換会

支援についての情報

患者支援

- 肝臓病教室・家族支援講座 開催の支援
- 肝炎患者の就労に関する総合支援モデル事業支援

関係者支援

- 肝炎医療コーディネーター支援
- 肝炎医療コーディネーター養成
- 肝炎医療コーディネーターのスキルアップ研修会
- 事業評価運営【肝疾患診療連携拠点病院の現状調査（最新版）】

啓発について

- 市民公開講座開催の支援
- 普及啓発事業の支援

近年ホームページのアクセス数の減少・・・その理由は

	1位		2位		3位	
2023年1月	肝硬変	14662	B型肝炎ウイルス検査	14499	B型肝炎	1395
2023年2月	B型肝炎ウイルス検査	16352	B型肝炎	14303	肝硬変	1350
2023年3月	B型肝炎ウイルス検査	19258	B型肝炎	14426	肝硬変	1139
2023年4月	B型肝炎ウイルス検査	22262	B型肝炎	15027	肝硬変	1271
2023年5月	B型肝炎ウイルス検査	21816	B型肝炎	17990	肝硬変	1487
2023年6月	B型肝炎ウイルス検査	23976	B型肝炎	16294	肝硬変	1417
2023年7月	B型肝炎ウイルス検査	22613	B型肝炎	15303	肝硬変	1460
2023年8月	B型肝炎ウイルス検査	20632	B型肝炎	14540	肝硬変	1219
2023年9月	B型肝炎ウイルス検査	18187	肝硬変	13266	B型肝炎	1263
2023年10月	急性肝炎	37971	B型肝炎ウイルス検査	17699	肝硬変	1644
2023年11月	B型肝炎ウイルス検査	17257	肝硬変	15404	急性肝炎	1393
2023年12月	肝硬変	15010	B型肝炎ウイルス検査	14768	B型肝炎	1097
2024年1月	肝硬変	15969	B型肝炎ウイルス検査	15850	B型肝炎	1259
2024年2月	B型肝炎ウイルス検査	14194	肝硬変	13478	B型肝炎	1122
2024年3月	B型肝炎ウイルス検査	15185	肝硬変	12393	B型肝炎	1102
2024年4月	B型肝炎ウイルス検査	17214	肝硬変	14724	B型肝炎	1148
2024年5月	B型肝炎ウイルス検査	16837	肝硬変	16194	B型肝炎	1276
2024年6月	B型肝炎ウイルス検査	19356	肝硬変	15858	B型肝炎	1293
2024年7月	B型肝炎ウイルス検査	18750	肝硬変	17069	B型肝炎	1365
2024年8月	B型肝炎ウイルス検査	17630	肝硬変	14973	B型肝炎	1305
2024年9月	B型肝炎ウイルス検査	16400	肝硬変	14280	B型肝炎	1196
2024年10月	B型肝炎ウイルス検査	15061	肝硬変	13850	B型肝炎	1076
2024年11月	B型肝炎ウイルス検査	13110	肝硬変	12364	C型肝炎	962
2024年12月	B型肝炎ウイルス検査	12606	肝硬変	11258	B型肝炎	876
2025年1月	B型肝炎ウイルス検査	13466	B型肝炎	12416	肝硬変	1198
2025年2月	B型肝炎ウイルス検査	13321	B型肝炎	12908	肝硬変	1167
2025年3月	B型肝炎	13453	B型肝炎ウイルス検査	13253	肝硬変	1320
2025年4月	肝硬変	14605	B型肝炎	11180	B型肝炎ウイルス検査	1107
2025年5月	肝硬変	14580	B型肝炎	11521	B型肝炎ウイルス検査	1055
2025年6月	B型肝炎ウイルス検査	9782	B型肝炎	7589	肝硬変	733
2025年7月	B型肝炎ウイルス検査	8772	B型肝炎	5834	C型肝炎	540
2025年8月	B型肝炎ウイルス検査	7495	B型肝炎	4260	C型肝炎	561
2025年9月	B型肝炎ウイルス検査	6435	B型肝炎	5580	C型肝炎	545
2025年10月	B型肝炎ウイルス検査	5646	B型肝炎	5301	C型肝炎	503
2025年11月	B型肝炎ウイルス検査	5063	B型肝炎	4573	C型肝炎	434

